

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和6年度事業点検・評価調書

5-III-4

5-III-4

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	広域周遊ルートの検討
節	Ⅲ. 佐渡金銀山・関連地域資源を活用した島内及び全県的な魅力の発信	事業主体	県国際観光推進課
事業(施策)名	4 広域周遊ルート普及促進	関連団体	新潟市観光推進課、長岡市観光企画課、上越市魅力創造課、県観光協会、佐渡観光交流機構
事業実施期間	H28～R6		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 世界遺産を核に、多様な県内周遊ルートや近県を含めた広域ルートの設定により、全県的な魅力発信を図る。</li> </ul> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 世界遺産を核に多様な県内・県外の周遊ルートを設定し、広域旅行商品の造成支援を行う。</li> </ul> <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 世界遺産を含めた広域周遊ルートの認知度向上、及び旅行商品造成数の増加</li> </ul>		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 近隣県や首都圏自治体等と連携しながら、台湾や香港などの海外メディア招請や、共同WEBサイト及び現地メディア等を通じた情報発信、旅行博出展やAGT訪問等の現地セールスプロモーションなど、認知度向上と誘客促進に向けた取組を重層的に展開した。</li> </ul> <p>【これまでの主な取組(抜粋)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 東京都との連携による香港メディアの現地招請、共同WEBサイトによる情報発信</li> <li>● 会津若松市、新潟市、佐渡市との連携による台湾メディア活用キャンペーン開催、KOL招請</li> <li>● 関東地方、長野県、福島県との連携による広域周遊ルートの開発、タイ旅行博への出展</li> <li>● 東北地方との連携による広域周遊ルートの開発と共同WEBサイト等による情報発信</li> <li>● 山形県との連携による台湾、香港、東南アジア向けメディアの招請及び情報発信</li> <li>● 北陸新幹線沿線県等との連携による、共同WEBサイトでの情報発信</li> </ul>		
事業計画と実績	<p>【R6年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 首都圏や近隣県との連携による広域周遊ルートの更なる普及促進に取り組む。 羽田・成田空港や新幹線を利用するFIT(個人旅行者)やSIT(特別な目的の旅行者)をターゲットとしたモデルコースの開発を行うとともに、SNSでの継続発信、インフルエンサーや海外旅行博等を活用したプロモーション活動の強化を図る。</li> </ul> <p>【R6年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● メディア・AGTリレーション強化事業 在京のランドオペレーターやインバウンド向けメディアを招へいし、世界遺産登録がなされた佐渡島内の観光資源を重点的に視察し、佐渡を含む商品造成や情報発信の促進を図った。</li> <li>● 東京都との連携事業 佐渡島の金山や県内の食文化に着目した動画等の制作を行い、欧米豪向けに情報発信を実施した。</li> <li>● アドベンチャーツーリズム推進事業 県のHP等において、「佐渡路ー三國街道 黄金の道」をコンセプトとするモデルコースの情報発信を行ったほか、佐渡市内でガイド育成研修を実施した。</li> <li>● インフルエンサー招請事業 SNS上で発信力のあるインフルエンサーを招へいし、佐渡市内を含む県内観光資源の取材及び情報発信を実施した。</li> </ul>		
事業評価	<p>【ゴールに対する計画終了時の達成度】</p> <p>[ A ・ <b>ⓑ</b> ・ C ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 新型コロナウイルス感染症の影響により、訪日旅行の制限がされていたにもかかわらず、全事業期間業期間(平成28年～令和6年まで)において、首都圏及び近隣県と連携した広域での情報発信やインフルエンサーを活用したSNS上での情報発信を継続して実施したことで、佐渡金山含む佐渡観光コンテンツの認知度向上に取り組んできた。 上記に加え、海外旅行会社や在京のランドオペレーターを招請し、多様な旅行商品を造成し、来訪者数の増加につなげてきたことから、【事業評価】をB(概ね予定どおり)とする。</li> </ul>		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 世界遺産登録後においても、佐渡を含む本県への外国人旅行者の来訪を促すため、継続的に情報発信を通じて、佐渡金山を含む佐渡観光コンテンツの認知度向上を図り、誘客を促進する必要がある。</li> </ul>		

A: 予定を上回る進捗  
B: 概ね予定どおり  
C: 遅れている。